



# 名瀬小だより

## 10月号

学校教育目標

自分・友だち・まちがすき

自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

令和元年 9月30日

横浜市立名瀬小学校

校長 中嶋 孝宏

## 全力を出す

校長 中嶋 孝宏

9月9日には台風15号により休校となりました。また先日は17号が続き、千葉県をはじめ日本各地で甚大な被害がでております。被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

子どもたちには、登下校時や避難訓練の際にも「自分の身は自分で守る」を基本として行動するように話しています。事故はいつでも起こる可能性があります。自然災害はいつくるかわかりません。学校でも具体的に指導してまいりますのでご家庭でも災害等への準備や子どもへの指導を引き続きお願いします。休校当日、職員で飛び散ったものや草木などを片づけていた時に、学校の近隣の方や保護者の皆様に声をかけていただき、手伝っていただくなど協力いただき本当にありがとうございます。学校は多くの方に支えていただいていることをあらためて実感しました。

さて、10月5日(土)は、本校の運動会が予定されています。現在、この日のために子どもたちは毎日先生とともに練習を重ねてきています。休み時間を返上して練習に励んでいる子どもたちもいます。本校には「NUTs」(ナッツ)という子どもたちの運動会の実行組織があり、実行委員をはじめとするさまざまな係に所属した子どもたちが熱心に取り組んでいます。徒競走でいえば一番速く走った人が1位となります。騎馬戦でいえば最後まで騎馬として残ると勝ちです。勝つために努力することはすばらしいことです。しかし勝つことだけが目的ではありません。もし勝つことだけが目的ならばより速く走れることが大切になってしまいます。高校野球でもわかるように1位になるのは全国で1校しかありません。結果に向かって自分なりに一生懸命に取り組むことに価値があるのです。人は「全力でやる」姿に感動します。勇気をもらいます。演技を全力でやりきる、自分の力をだいきり最後まで全力で走りきる、全力で応援する、子どもたちの「全力でやる姿」を大いに期待しています。ご家庭でも物事に取り組む過程の尊さを様々な経験をもとに子どもたちに話していただければと思います。

当日は、PTAや学援隊、おやじの会、地域の皆様をはじめ様々な方のご支援をいただき進めてまいります。子どもたちの全力の取組に応援をよろしくお願いします。

